平成 30 年度 事業報告

伊勢志摩の観光振興に関する方向性や戦略を示すため、マーケティング調査の結果を踏まえ、平成 31 年度から 5 ヵ年計画として、観光立圏“伊勢志摩経済圏の活性化”を目指した「伊勢志摩観光振興プラン」を策定しました。

加えて、組織体制の強化と長期的な視点での施策立案や事業遂行を目指した専務理事の配置（7 月）、インバウンド業務を専門に行う正規職員の雇用（10 月）を実現した新しい体制のもと、日本版 DMO の登録、インバウンド業務の本格実施等に向けて取り組んできました。

今後の取組を充実させるためには、伊勢志摩広域で官民が一体となり、様々な業種を包含した観光振興事業を展開・推進していくことが必要であるため、専務理事を中心として、新規会員の獲得に取り組み、昨年度末と比較して 29 会員増の 172 会員となりました。並行して、会員向けに「マーケティング説明会」、「情報発信力ＵＰ講演会」等を実施し、インセンティブの充実、会員との交流を図りました。

以上の取組に沿う形で、平成 31 年 1 月 9 日付けで観光庁に日本版 DMO 候補法人の登録申請を行い、3 月 29 日に候補法人として登録されました。

1 観光情報の発信事業　　8,954 千円

伊勢志摩地域への効果的な誘客のため、行政区域の枠を超えた広域でのスケールメリットを活用した情報発信に取り組みました。

(1) インターネットによる情報発信　　2,141 千円

当機構ホームページ（以下：機構 HP）について、平成 30 年度は「横山展望台特集」「全国高校総合体育大会特集」「リゾートウエディング特集」や、観光スポット・イベントの登録等、タイムリーな情報発信に努めたほか、関連するキーワードで検索したときに機構 HP が上位に表示されるよう、アクセス数向上対策に取り組みました。

ページビュー（閲覧ページ）数について、前年度に比べ約 46 万ページビュー減少していますが、これは平成 29 年度には全国菓子大博覧会が伊勢市で開催されたためと考えられます。

一方、セッション（閲覧者）数は前年度と比較して、約 14 万セッション（約 7.3%）増の約 207 万セッションで引き続き増加傾向となっています。

この他にも、SNS（フェイスブック・ツイッター・インスタグラム）を活用した情報発信にも積極的に取り組みました。

なお、アクセス地域は、約 90%が三重県外からとなっており、行先の検討や

計画の段階で多く見られていると推測されます。

この他にも、機構 HP を活用した財源確保の取り組みとして、宿泊予約サイトと契約し、機構 HP の旅の予約ページから予約・宿泊された件数や金額に応じて報酬を得ており、平成 30 年度は 537 件の宿泊で、約 13 万円の収入がありました。

※セッション：サイト訪問者数。一度の訪問における 30 分以内の行動が 1 セッション。サイトを離脱しても 30 分以内に再来訪した場合は同一セッション、同一ユーザーでも 30 分以降の再来訪は別セッション。

※ページビュー：閲覧されたページ数。WEB ページが 1 ページ表示されると 1 ページビュー。

＜ホームページアクセス数等＞

項目		平成 30 年度	平成 29 年度	前年度比
ホームページアクセス数	年間	約 576 万ページビュー	約 622 万ページビュー	92.6%
		約 207 万セッション	約 193 万セッション	107.3%
	年末年始(12/28～1/3)	98,331 ページビュー	119,583 ページビュー	82.2%
フォトギャラリー画像請求件数		2,259 件(月 190 件)	1,881 件(月 160 件)	120.0%
フェイスブック いいね数		約 11,100	約 10,700	＋400
ツイッター フォロワー数		約 3,990	約 3,850	＋140
インスタグラム フォロワー数		約 1,500	約 700	＋800
宿泊予約サイト	宿泊実績	537 件	553 件	97.1%
	収入	129,342 円	150,161 円	86.1%

(2) メディアによる情報発信　　4,243 千円

三重テレビでテレビ番組「ええじゃないか。」を制作し、3 市 1 町の魅力的な資源や、旬の情報等を発信しました。

＜放送期間＞

平成 30 年 4 月 ～ 平成 31 年 3 月　(1 回 55 分間)

＜放送局＞

三重テレビ放送、岐阜放送　毎週月曜日　午後 7 時 00 分 ～
奈良テレビ　毎週木曜日　午前 8 時 30 分 ～

サンテレビジョン　　毎週土曜日　午後 0 時 00 分 ～
京都放送　　毎週日曜日　午後 0 時 30 分 ～
千葉テレビ　　毎週水曜日　午後 8 時 00 分 ～
テレビ神奈川　　毎週金曜日　午後 8 時 00 分 ～
テレビ埼玉　　毎週日曜日　午後 4 時 00 分 ～
とちぎテレビ　　毎週土曜日　午後 2 時 00 分 ～
※上記 9 局で全国世帯数の 50.1%をカバーしています

＜放送実績＞

三重テレビ放送日	取材地	タイトル
平成 30 年 7 月 9 日	鳥羽市・志摩市	話題の“新登場”をええ旅さがし
8 月 6 日	鳥羽市	夏を満喫するええ旅さがし！
8 月 20 日	伊勢市	お伊勢参らば・・・な　ええ旅さがし
10 月 1 日	鳥羽市	秋のおすすめイベントで「ええ旅」探し！
10 月 8 日	南伊勢町	秋、冬のお得なキャンペーンで「ええ旅」探し！
11 月 12 日	伊勢市・鳥羽市・志摩市	親孝行ツアーをええ旅さがし～前編～
11 月 19 日	伊勢市・鳥羽市・志摩市	親孝行ツアーをええ旅さがし～後編～
12 月 10 日	伊勢市	愛される味をめぐるええ旅さがし
平成 31 年 1 月 14 日	伊勢市・鳥羽市	おもてなしを感じるええ旅さがし！
3 月 25 日	伊勢市・志摩市	道をひらくええ旅さがし！

(3) パンフレット等による情報発信　　2,570 千円

紙媒体による伊勢志摩地域全体の観光情報の発信として、ガイドブックを作成・配布しました。

伊勢志摩観光ガイドブック「美し国　伊勢志摩」は、これから伊勢志摩地域に訪れる方への情報発信として、地域全体の観光情報や伊勢志摩地域への経路情報を掲載しつつ、伊勢志摩地域での周遊にも使えるガイドブックとして、地図情報や具体的なドライブプランなど広く情報を盛り込んだものです。

このガイドブックは、伊勢志摩管内の観光案内所や宿泊施設のほか、三重テラスやセントレアなど県外施設でも配布されており、伊勢志摩地域を網羅したガイドブックとして広く活用されています。

さらに、日本語版ガイドブックに加え、年々増加する外国人観光客にも、伊勢志摩地域の魅力を分かりやすく効果的に発信できるよう、英語版・中国語版（繁体字・簡体字)、韓国語版のガイドブックを作成し、海外からの観光客に配布するとともに、当機構会員の皆様には海外での PR 活動や海外出張時の資料としても活用いただいています。

＜伊勢志摩観光ガイドブック「美し国 伊勢志摩」作成・配布状況＞

種別	作成部数	配布部数
日本語版	30,000 部	37,600 部
日本語ダイジェスト版	50,000 部	59,100 部
英語版	―	11,000 部
中国語・繁体字版	10,000 部	3,700 部
中国語・簡体字版	―	2,400 部
韓国語版	―	500 部

2 観光客及びコンベンションの誘致促進及び受入体制の整備に関する事業
29,952 千円

伊勢志摩地域全体への観光入込客の増大を図るため、地域で一体となって観光客や MICE 等の誘致に取り組みました。

(1) インバウンド推進事業　　4,336 千円

訪日旅行計画者へのアプローチとして、伊勢志摩地域の認知度を高めることを目的とした動画を作成・配信し、国内外での発信ツールとして活用しました。

伊勢志摩国立公園のナショナルパーク化に向けた取組として、環境省との連携により、ツーリズム EXPO ジャパン 2018・VJTM に出展しました。

また、各種ファムトリップに関わり、各国の旅行会社等とのネットワークの構築の場を多く設けることができるよう努めました。

①プロモーション

旅マエや旅ナカでの発信を意識し、アメリカ・オーストラリアを中心にアクティブなファン層の閲覧者が多いニュージーランド国籍の動画クリエイターを招き、伊勢志摩の主要な観光地に関する動画、地元店舗を中心とした動画を作成・配信しました。

また、ターゲットとする欧米豪に向け、フランス人動画クリエイターの目線で、伊勢志摩国立公園や安乗の人形芝居に関する動画を作成し、フランスで 90%以上の閲覧者のある Pen INTERNATIONAL DIGITAL MEDIA のサイトを活用し、配信しました。

＜動画の種類＞

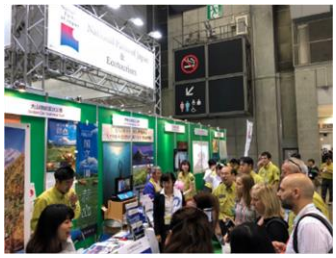
・『The Treasures of Ise-Shima National Park』伊勢志摩国立公園、安乗の人形芝居（再生約 1 万件）

・『Japan Beyond Tokyo』アクテビティ、自然体験（※再生約 6 万件）

・『Inside Local Japanese Shop』地元店舗、地元人との交流（再生約 4 万件）

ア　商談会及びセールス活動

開催日	内容
平成 30 年 7 月 5 日	豊川稲荷東京別院　商談会（東京都） ※三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会連携事業
9 月 20 日 ～23 日	ツーリズム EXPO ジャパン 2018・VJTM（東京都） ※環境省との連携事業
11 月 20 日	欧州旅行会社招請事業に伴う商談会（中部国際空港） ※中央日本総合観光機構事業
11 月 27 日 ～28 日	Travel Mart 2018 -ASEAN・INDIA（神戸市） ※伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会との連携事業
平成 31 年 2 月 10～13 日	タイ国際旅行フェア、現地セールス（タイ） ※三重県、民間企業等との連携事業



イ　招聘事業（ファムトリップ）

開催日	内容
平成 30 年 11 月 8 日 ～9 日	VJ 事業「伊勢・熊野・和歌山エリア周遊きっぷ」を活用した個人旅行者（FIT）誘客事業（伊勢市・鳥羽市） 招聘国：中国本土
11 月 22 日 ～23 日	訪日タイファムツアー（伊勢市・鳥羽市・志摩市） 三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会連携事業 ※HIS によるツアー造成済(タイよりの誘客)

12 月 6 日 ～7 日	VJ 事業「伊勢・熊野・和歌山エリア周遊きっぷ」を活用した個人旅行者（FIT）誘客事業（伊勢市・鳥羽市） 招聘国：香港
平成 31 年 1 月 24 日	BOJ 株式会社　ファムトリップ（伊勢市・鳥羽市） ※環境省との連携事業
2 月 13 日 ～15 日	伊勢志摩国立公園に係るファムトリップ（伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町） 招聘者：訪日外国人旅行者向けの旅行業者、メディア ※環境省との連携事業
2 月 23 日 ～25 日	中部圏域ファムトリップ（伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町） 招聘者：オーストラリア旅行ジャーナリスト ※中央日本総合観光機構との連携事業

ウ　イベント

開催日	プロモーション概要
平成 31 年 2 月 6 日 ～3 月 23 日 （計 9 日）	会場：KTIC 京都（京都タワー3 階） 三重県関西事務所、近畿日本鉄道との連携により、忍者ショーと忍者や海女のコスプレ体験イベントを実施しました。併せて、伊賀、伊勢志摩を中心とした三重県のＰＲや、京都からのアクセス手段として、近鉄「しまかぜ」の紹介を行いました。 ※各市町、観光協会の支援有

エ　その他（アテンド）

開催日	内容
平成 30 年 6 月 2～3 日	ドイツ人写真家アテンド（伊勢市・明和町） ※内宮・横輪町、斎王祭り
6 月 24 日	ポーランド人写真家アテンド（志摩市） ※伊雑宮の御田植祭
10 月 12 日	AFP 通信による取材通訳兼アテンド（鳥羽市・志摩市） ※海女、真珠

②伊勢志摩国立公園のナショナルパーク化に向けた取組

ア　人材育成

ａ　地域の大学生による SNS を活用して伊勢志摩国立公園の魅力を発信するインスタミート事業への参画

＜事業実施主体／企画運営／支援＞

三重県／皇學館大学／当機構

＜インスタミート開催場所及び開催日＞

志摩市：平成 30 年 10 月 6 日　伊勢市　：平成 30 年 10 月 29 日

鳥羽市：平成 30 年 11 月 6 日　南伊勢町：平成 30 年 12 月 1 日

ｂ　皇學館大学　伊勢志摩定住自立圏共生学での講義等

＜開催日＞

平成 30 年 10 月 3 日

＜内容＞

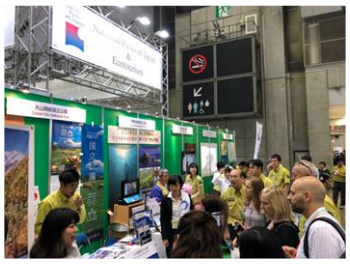
・広域連携による観光情報の発信をテーマに、皇學館大学 CLL 活動「あばばい～伊勢志摩国立公園学生部会」のリーダーとの意見交換を行いました。

・大学 2 年生に対し、伊勢志摩国立公園の魅力について、SNS を活用した情報発信の可能性について講義を行いました。

イ　プロモーション支援

世界水準のナショナルパーク化を目指し、訪日外国人による伊勢志摩国立公園の利用者を増大させる取り組みとして、環境省と連携してツーリズム EXPO ジャパン 2018 での出展に加え、VJTM に参加し、商談を行いました。

また、上記商談で活用した『日本の国立公園　コンテンツ集』に掲載されたアクティビティコンテンツを活かし、旅行会社、ブロガーを招聘したファムトリップを実施しました。最終日には、招聘者と環境省、三重県、民間事業者による意見交換会の場を設け、ツアーガイドの質や体験プログラムへの評価など意見をいただきました。



③その他

伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会と平成31年度以降のファムトリップ等のルールについて協議、整理しました。

(2) 伊勢志摩情報発信プロモーション事業　　13,506 千円

旅行者の消費傾向が「モノ消費」から「コト消費」へと移り変わる中、キラーコンテンツである「神宮」だけでなく、常に新しい伊勢志摩であり、旅行者が求める観光地であるということをしっかりと伝えるための情報整備とプロモーションを展開しました。

今年度は平成 26 年度から 5 カ年の観光振興プラン最終年度として、昨年度に引き続き伊勢志摩ならではの観光資源を再発掘する「伊勢志摩イメージチェンジ」と、長期ステイを促す「長期滞在促進リゾートステイ」を目標に、新規及びリピート顧客の増加と周遊促進に繋げるため、雑誌「&Premium」を活用し、旅の目的地として伊勢志摩の魅力を読者へ視覚的に伝えました。記事単体での出稿ではなく、JR 東海の旅行商品の純広告と連携したことで読者が紙面を読んだ流れで伊勢志摩への旅行を検討できるように図りました。

一貫したコンセプトを持ち、三重県等とも連携し、ツーリズム EXPO ジャパンを始めとした首都圏でのイベント出展や開催など、プロモーション及び観光 PR を実施しました。

また、「伊勢志摩アンバサダー」を活用して SNS やトークイベントにより情報発信を行いました。

加えて、今年度は北海道の名付け親で知られる松阪市出身の偉人「松浦武四郎生誕 200 年」と「北海道命名 150 年」のメモリアルイヤーであり、新千歳空港と中部国際空港を結ぶ航空路線の増便などもあったことから、ゆかりの地である北海道から三重県へ来訪する絶好の機会と捉え、「松阪・伊勢志摩広域」で連携した現地旅行会社へのセールスや旅行商品造成、2 回目の開催となる北海道旅行博への出展などの事業を実施しました。

①大都市圏にターゲットを絞った「新しい伊勢志摩」観光プロモーション事業

雑誌「&Premium」9 月号（平成 30 年 7 月 20 日発売）
※カラー6P タイアップ＋SNS(Instagram)転載
（@and_premium(フォロワー数 約 179,000 人)）
雑誌「&Premium」
出版社：マガジンハウス
発行部数：96,958 部
発売日：毎月 20 日
価格：780 円

「より良き日々」にための好奇心や行動意欲、消費意欲はきちんと持っている。衣・食・住・カルチャー、それぞれに自分なりの選び方がある。そんな 30～40 代女性が読者。

②人材発掘事業（伊勢志摩アンバサダー）

伊勢志摩アンバサダーを活用し、情報発信を行いました。

・口コミやインターネット・SNS などによる伊勢志摩の魅力の情報発信
・伊勢志摩の旬・ローカルな情報を三重テラスでセミナー等を開催して伝達
・伊勢志摩が主に首都圏で開催するイベントへの協力参加　　など

ア　任命者

尾崎　ななみ（満 31 歳）
伊勢市出身　東京都在住
Instagram アカウント:@nanami_ozaki_73

イ　伊勢志摩アンバサダートークイベント

「伊勢志摩フォト旅」を開催
※実際に伊勢志摩をゲストと１泊２日で伊勢志摩を旅した際に撮影した写真をセレクト
FUJIFILM 協力によりカメラを提供。
平成 31 年 3 月 7 日　午後 7 時 30 分～9 時 00 分
会場：三重テラス 2 回イベントスペース
ゲスト：広瀬 未花(モデル・タレント)
参加者：25 名（一般募集）

③松阪・伊勢志摩広域で取り組む北海道エリアにターゲットを絞った誘客促進事業

松阪市の偉人である、北海道の名付け親「松浦武四郎」生誕 200 年、北海道命名 150 年のメモリアルイヤーの年として、北海道から中部国際空港への利用者を三重県へ送客できるよう、松阪・伊勢志摩広域で事業実施しました。新千歳空港エリアにある人口集積地札幌をメインターゲットに誘客促進に取り組みました。

ア　「北海道旅行博」出展（主催：北海道新聞社）

開催日：平成 30 年 11 月 3 日～4 日
会　場：札幌グランドホテル（札幌市中央区）
来場者数：3 日 8,488 名
4 日 5,724 名　　合計　延べ 14,212 名

イ　北海道旅行博主催 BtoB セミナー（北海道旅行博主催）

開催日：平成 30 年 11 月 3 日
会　場：北海道新聞社(札幌市中央区)
出席者：現地旅行会社、メディア関係者

ウ　誘客促進事業（旅行商品造成等）

委託業者：株式会社近畿日本ツーリスト中部

ａ　広告展開

委託業者の連携先である「リクルートじゃらん」が有する北海道在住のカスタマー(会員）に向けて、ターゲティングメールを 10 万通配信しました。

ｂ　個人旅行商品の展開

北海道メイトセンターとの連携によりパンフレット「旅する伊勢志摩」など、4 種類の商品を「松阪・伊勢志摩」エリアで造成しました。直営店舗 9

ヶ所及び代理店、提携店にて店頭販売、近畿日本ツーリスト北海道ホームページ上に掲載して WEB 販売しました。（販売実績　220 名）

パーソナル旅行会社の旅行商品を活用し、松阪・伊勢志摩エリアの情報発信、需要喚起促進を実施しました。（販売実績　184 名）

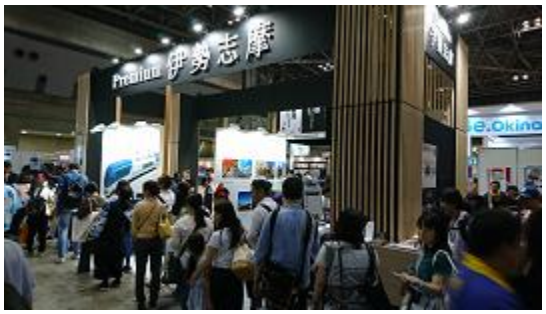
また、三重県と包括連携協定を締結しているＡＮＡ中部と連携し、「三重スペシャル伊勢志摩」において情報発信や北海道旅行博など協力して実施しました。（販売実績　85 名）

Ｃ　エスコート型旅行商品の展開

クラブツーリズム株式会社北海道旅行センターとの連携により商品造成。新聞掲載、旅の友臨時増刊号掲載、WEB にて販売しました。（販売実績 16 名）

④観光イベント等出展参加実績　※上記、記載分以外

活動日	観光イベント名等	活動内容
5 月 19 日 ～ 20 日	関空旅博 2018 伊勢志摩観光ＰＲ	観光 PR ブース出展 （三重県関西事務所連携）
9 月 20 日 ～23 日	ツーリズム EXPO ジャパン 2018 ※20～21 日　国内旅行・訪日ランドオペレーター商談会（主催者側）、国内旅行会社首都圏仕入担当者商談会（独自開催） ※22～23 日　国内エリア展示会	観光 PR ブース出展 （みえ観光の産業化推進委員会（三重県）各市・近鉄連携）



⑤その他連携施策事業

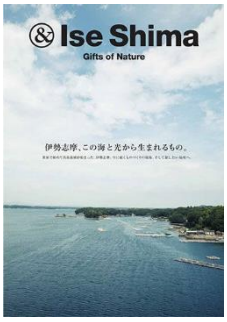
ア　「＆IseShima」の制作

みえ観光の産業化推進委員会と連携し、当機構出稿の「＆Premium」7 月号 6P と みえ観光の産業化推進委員会出稿の「＆Premium」11 月号 4P のタイアップとを合わせた「＆IseShima」を抜き刷りで制作し、ツーリズム EXPO ジャパン、蔦屋書店（代官山・梅田）書棚プロモーション、代官山蔦屋書店イベ

ント、三重テラスイベント、伊勢志摩アンバサダートークイベントで配布しした。また、併せて「&Ise Shima」オリジナルバッグを制作し、配付を行いました。

イ　「女子旅スイッチ」との連携

JR 東海　旅行商品「女子旅スイッチ」の純広告との連携することで、読者が紙面を読んだ流れで伊勢志摩への旅行を検討できるように展開しました。（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日販売実績　1,618 人）



(3) ビジット伊勢志摩事業　　7,528 千円

閑散期である 1～3 月を実施期間と定め、日帰り圏内の関西圏・中部圏で最も伊勢志摩への認識が薄いミレニアム層の観光消費者をターゲットとし、伊勢志摩ならではのコンテンツと、新たな魅力あるコンテンツとしての温泉の情報発信を行いました。Web や誌面、ターゲティングメルマガで情報発信を行ない、併せて旅行プランとして販売しました。

①本事業情報発信実績

＜Web ページ＞

月	掲　載　日	ページビュー数
12 月	12 月 26 日～12 月 31 日	263
1 月	1 月 1 日～1 月 31 日	1,077
2 月	2 月 1 日～2 月 28 日	1,786
3 月	3 月 1 日～3 月 15 日	1,247
合　計		4,373

＜ターゲティングメルマガ＞

関西圏・中部圏在住の 20 代女性：10 万通配信

＜誌面＞

関西・中四国じゃらん女子旅別冊：58,000 部発行
東海じゃらん女子旅別冊　　：36,000 部発行
じゃらん女子旅別冊　　：20,000 部配送
（関西圏・中部圏都市部在住の 20～40 代女性）

②本事業予約実績

予約件数	人泊数	部屋泊数	取扱額
318 件	706 人	353 部屋	8,822,906 円

③レンタカーキャンペーン実績

レンタカー　　：261 件
特典引き換え　：　55 件

(4) 高校総体おもてなし事業　　891 千円

平成 30 年 7 月から 8 月にかけて三重県内で行われた全国高校総体に訪れる選手団及び観客の再来訪につなげるため、三重県や関係市町と協力し鳥羽駅の階段装飾や歓迎のぼりの設置などにより歓迎ムードを高めるとともに、選手団などへのポストカードのプレゼントやパンフレット配布、機構 HP を活用した情報提供などにより、選手団や観客へのおもてなしを行いました。

鳥羽駅階段装飾

鳥羽ビジターセンター　歓迎のぼり

(5) MICE 誘致事業　　3,391 千円

平成 30 年度、当機構が伊勢志摩地域で関係した 22 件のコンベンション大会のうち、11 件のコンベンション大会に対して、助成金交付の開催支援を実施し、11 件のコンベンション大会に対して、後援名義の使用を許可しました。

助成金を始めとする開催支援サービスの対象を従来の「学術系 C（学会、大会等）」「スポーツ・文化系 C（競技会、コンクール等）」に加え、「M（企業の会議

等)」「I（企業の報奨旅行等)」「E（展示会、見本市等)」の MICE 全般を対象とするなど、強化した支援メニューを活用し誘致を行いました。

また、2 月 28 日（木）には国内最大級の MICE 見本市である「第 28 回国際 MICE エキスポ（IME2019)」（東京国際フォーラム）に 4 回目の出展をしました。商談会形式（11 枠／1 ブース）となった 2 年目の IME2019 では、8 件の商談があり、会場・宿泊施設、観光資源、当機構の支援メニュー等を紹介して伊勢志摩での MICE 開催を呼びかけるとともに、関係づくりや開催情報の収集を行いました。

①コンベンション開催支援（助成金交付）

No.	開催日	日数	大　会　名	会　場	参加人数
1	平成 30 年 5 月 28 日 ～30 日	3	平成 30 年度全国離島振興協議会通常総会	エクシブ鳥羽アネックス	124
2	6 月 1 日	1	平成 30 年度全国自治体病院協議会 近畿・東海地方会議	賢島 宝生苑	153
3	6 月 2 日 ～3 日	2	東海北陸肢体不自由児者父母の会連合会三重大会	HOTEL&RESORTS ISE　SHIMA	191
4	6 月 16 日 ～17 日	2	茶道裏千家淡交会青年部第 51 回東海ブロック研修会	鳥羽シーサイドホテル	173
5	7 月 12 日 ～14 日	3	第 25 回日本遺伝子診療学会大会	ｼﾝﾌｫﾆｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰ響ﾎｰﾙ	306
6	8 月 19 日 ～20 日	2	東海学校茶道連絡協議会第 37 回研修会	神宮会館	232
7	10 月 24 日 ～26 日	3	第 27 回 JECKU 造船首脳会議	志摩観光ホテル	110
8	10 月 27 日 ～28 日	2	第 51 回手をつなぐ育成会東海北陸大会（三重大会）	HOTEL&RESORTS ISE　SHIMA	633
9	11 月 7 日 ～9 日	3	トライボロジー会議 2018　秋　伊勢	ｼﾝﾌｫﾆｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰ響ﾎｰﾙ	704

10	11 月 15 日 ～16 日	2	平成 30 年度(第 65 回) 近畿・北陸・東海三地区 共催都市監査事務研修会	ｼﾝﾌｫﾆｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰ 響ﾎｰﾙ	678
11	12 月 12 日 ～14 日	3	電子情報通信学会 HCG シンポジウム 2018	ｼﾝﾌｫﾆｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰ 響ﾎｰﾙ	249
合　計					3,553

②コンベンション開催支援（後援名義の使用承諾）

No.	開催日	日数	大　会　名	会　場	参加人数
1	平成 30 年 6 月 2 日	1	第 58 回伊勢えび祭	浜島 海浜公園	30,000
2	6 月 30 日 ～7 月 1 日	2	伊勢志摩・里海 トライアスロン大会 2018	浜島町大矢浜 海水浴場他	724
3	7 月 14 日	1	第 66 回伊勢神宮奉納 全国花火大会	宮川河畔	230,000
4	9 月 27 日	1	第 51 回日本観光祈願祭	伊勢神宮 （外宮）他	149
5	10 月 10 日 ～13 日	4	SAKE　selection	タラサ志摩	800
6	10 月 14 ～15 日	2	第 18 回神嘗奉祝祭 「祭のまつり」	三重県営 サンアリーナ 他	3,800
7	10 月 20 日 ～21 日	2	第 34 回神宮奉納全日本 ソフトテニス大会	伊勢市 市営庭球場	234
8	12 月 1 日 ～2 日	2	野口みずき杯 2018 中日三 重お伊勢さんマラソン	三重県営 サンアリーナ	12,688
9	12 月 22 日 ～24 日	3	「御食国・志摩」年末海族 市	波切漁港	25,000
10	平成 31 年 1 月 9 日 ～14 日	6	第 7 回伊勢志摩紀州名古 屋フェア	仙台市 (藤崎本館)	11,948
11	1 月 28 日 ～半年	182	碧志摩メグ ラッピングバス企画	東京都内 立川バス	―
合　計					315,343

(6) 誘客促進事業　　300 千円

会員及自治体等の関係機関と協働で誘客促進を図るため、大都市圏を中心に観光情報提供会等に参加し、各種誘致活動を行いました。また、DMO 法人登録に向けて、研修会への参加や関係機関との協議を行いました。

3 伊勢志摩フィルムコミッション事業　　3,290 千円

映画・テレビ・CM 等の撮影を誘致・サポートすることにより、地域内連携の強化を図りつつ地元の魅力の再発見に繋げ、伊勢志摩の魅力を PR することによって、多種多様な広報宣伝を図るため、以下の事業に取り組みました。

(1) 撮影誘致支援活動

映画、テレビ、CM 等の映像作品を誘致し、ワンストップサービスによる支援を行い、それらの映像作品を通した当地域の知名度アップや魅力の創出、更には経済効果等、様々な波及効果につなげるとともに、地域が一体となったサポート体制を図ることによる地域連携の強化を図りました。

制作会社等からの問い合わせへの対応や、取材及び撮影へのサポートの件数は 56 件（テレビ 29、映画 9、ドラマ 4、CM3、Web1、雑誌 4、その他 6）で、そのうち 24 件は実際にスタッフが伊勢志摩へ取材・撮影に訪れ、当機構が動画や画像、ポスターなどを提供することにより、テレビやドラマ、Web、新聞等によって伊勢志摩が発信されました。また昨年度撮影された映画のうち２件の映画について、イベントやキャンペーンを行ないました。

「青夏～きみに恋した 30 日～」については、県内の上映映画館にロケ地マップの配布や、毎日放送と合同イベント「映画「青夏」×伊勢志摩ロケまつり」を「ちゃやまちプラザ（大阪市北区)」にて、2 日間開催しました。

「半世界」については、阪本順治監督を招いて舞台挨拶および特別試写会を開催し、上映後に阪本順治監督と三重県知事、当機構会長（志摩市長)、南伊勢町長をお招きし、パネルトークを実施しました。三重県内の上映館である「伊勢進富座」にて、本作品で使用された備品の展示を上映期間中に行いました。

①問合せ、撮影等対応件数

	問合せ対応や取材・撮影のサポート件数	実際に取材・撮影した件数
平成 28 年度	117 件	50 件
平成 29 年度	101 件	40 件
平成 30 年度	56 件	24 件

＜主な支援作品：テレビ番組＞

No.	テレビ局名	番組名	放送日
1	日本テレビ	ザ！世界仰天ニュース	平成 30 年 5 月 1 日
2	日本テレビ	得する人損する人	5 月 3 日
3	フジテレビ	美少女クエスト	8 月 3 日・ 5 日
4	TBS ビジョン	農泊にっぽん旅	11 月 30 日

5	NHK	「ぬけまいる」と伊勢旅完全ガイド	12 月 9 日
6	TBS	王様のブランチ	12 月 15 日
7	フジテレビ	めざましテレビ	12 月 27 日
8	テレビ朝日	食彩の王国	平成 31 年 2 月 16 日
9	TBS	この差って何ですか？	4 月 16 日
10	毎日放送	サタデープラス	4 月 27 日

＜主な支援作品：映画、ドラマ＞

No.	媒体	題名	公開日
1	ドラマ	高嶺の花	平成 30 年 7 月 11 日から
2	ドラマ	恋する鳥羽（全 10 話）	8 月 1 日から
3	映画	サンパウロのサムライ	令和元年公開予定

＜主な支援作品：CM、その他＞

No.	会社・プロダクション名	内　容
1	㈱百五総合研究所	毎日新聞　三重～る経済
2	Knesebeck Verlag	写真集「JAPAN」
3	三重県民共済生活協同組合	都道府県民共済広告
4	PIXTA㈱	スチール撮影
5	㈱ブルックス	近畿日本鉄道㈱　CM
6	アトリエアクア合同会社	安済知佳いちかばちかな旅～伊勢志摩編
7	㈱イエロージャム	トヨタ自動車公式 Instagram
8	三重エフエム放送㈱	三重映画さんぽ

(2) 広報活動・研修会　等

活動日・事業名・場所	活動・広報内容
平成 30 年 7 月 3 日～4 日 JFC 認定研修 2018 東映東京撮影所他	フィルムコミッション活動の注意点や心構え等々について、職員 1 名が 2 日間にわたり研修を受け、修了書が交付されました。
7 月 21 日～22 日 映画「青夏」×伊勢志摩ロケまつり ちゃやまちプラザ　ちゃプラロビー	大阪府にある㈱毎日放送にて、合同イベントを開催しました。本作品とロケ地の名産品を PR しました。

9 月 2 日 第 4 回賢島映画祭 賢島宝生苑	伊勢志摩フィルムコミッションが後援しました、志摩ムービークルーズ主催の「第 4 回　賢島映画祭」と懇親パーティーに出席し、映画関係者と情報交換を行いました。
平成 31 年 1 月 26 日 映画「半世界」舞台挨拶 および特別試写会 南伊勢町町民文化会館	特別試写会を開催後、阪本順治監督と鈴木英敬三重県知事、竹内千尋 CONV 会長（志摩市長）、小山巧南伊勢町長に登壇していただき、パネルトークを開催しました。

「映画「半世界」舞台挨拶
および特別試写会」

「第 4 回賢島映画祭」

(3) フィルムコミッション事業推進委員会、他地域フィルムコミッションとの連携

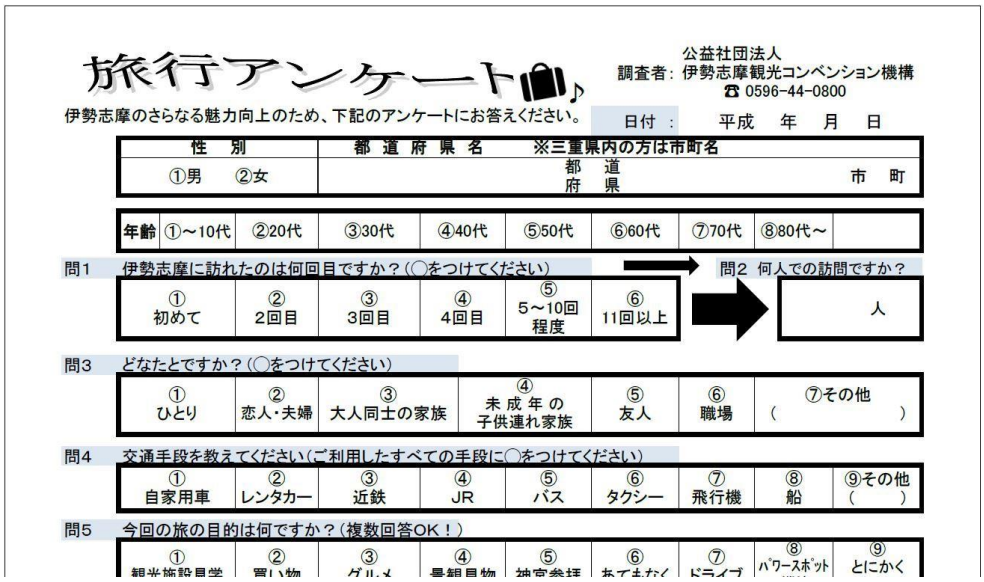
県内フィルムコミッション及び東海地域のフィルムコミッションと情報交換を行ないました。

日程	会議名
平成 30 年 7 月 10 日	伊勢志摩フィルムコミッション事業推進委員会
平成 31 年 3 月 13 日	東海地域フィルムコミッション実務担当者会議

4 観光情報の調査研究及び観光客の満足度の向上に関する事業　　172 千円

観光客へのおもてなしを向上させ、伊勢志摩広域で市町の枠・官民の垣根を越えて域内の調整、連携及び観光客の実態を把握するため、以下の事業に取り組みました。

伊勢市 4 ヵ所、鳥羽市 4 ヵ所、志摩市 3 ヵ所の各観光施設にご協力いただき、観光客アンケート調査を行いました。(1 回 650 サンプル／年 4 回)



旅行アンケート

公益社団法人
調査者：伊勢志摩観光コンベンション機構
☎ 0596-44-0800

伊勢志摩のさらなる魅力向上のため、下記のアンケートにお答えください。　日付：　平成　年　月　日

性別	都道府県名　※三重県内の方は市町名
①男　②女	都道府県　　市　町

年齢	①～10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代	⑧80代～	

問1　伊勢志摩に訪れたのは何回目ですか？(◯をつけてください)

① 初めて	② 2回目	③ 3回目	④ 4回目	⑤ 5～10回程度	⑥ 11回以上

問2　何人での訪問ですか？　人

問3　どなたとですか？(◯をつけてください)

① ひとり	② 恋人・夫婦	③ 大人同士の家族	④ 未成年の子供連れ家族	⑤ 友人	⑥ 職場	⑦その他 (　　)

問4　交通手段を教えてください(ご利用したすべての手段に◯をつけてください)

① 自家用車	② レンタカー	③ 近鉄	④ JR	⑤ バス	⑥ タクシー	⑦ 飛行機	⑧ 船	⑨その他 (　)

問5　今回の旅の目的は何ですか？(複数回答OK！)

① 観光施設見学	② 買い物	③ グルメ	④ 景観見物	⑤ 神宮参拝	⑥ おもてなし	⑦ ドライブ	⑧ パワースポット	⑨ とにかく

アンケートの結果については、会員の皆さまに配付するとともに、当機構のホームページにも掲載します。

また、今年度実施しました「伊勢志摩観光振興プラン」の策定において、アンケートデータを基礎資料の一つとして活用しました。

5 観光産業及び観光文化の振興と人材の育成に関する事業　　69 千円

観光により地域を活性化させるためには、地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点に立ち、地域の舵取り役としての役割を果たす「日本版 DMO」を核とした観光地域づくりが行われることが肝要であることから、その実践の場である伊勢志摩での DMO への理解を促進するためのセミナーを実施することで、人材の育成を図りました。

「日本版 DMO」の概念、役割を押さえたうえで、形成にあたっての課題、その進め方について、会員向けに実際の事例を踏まえたセミナーを開催しました。

＜開催日＞平成 30 年 11 月 20 日（火） 15～17 時（第 2 回臨時理事会後の開催）
＜場　所＞伊勢市二見生涯学習センター1 階ホール(伊勢市二見町茶屋 111-1)

＜講　師＞

観光庁観光地域振興部 DMO 支援室長　河田敦弥　氏

「観光地域づくりに向けた政策的取組みと DMO について」

明日の日本を支える観光ビジョン構想会議（首相官邸）委員　石井至　氏

「刺さるインバウンドプロモーションのコツ」

6 観光振興プラン改訂事業　　2,484 千円

誘客強化や消費増大に向け、平成 29 年度に実施したマーケティングにおける現状把握・分析の結果を活かし、平成 30 年度は課題・解決策の抽出を実施しました。

この結果を基にして、観光客の増加、消費促進等による「“観光立圏”伊勢志摩経済圏の活性化」に向けて、当地域が一体となった広域観光を進めるための方向性や戦略を定める伊勢志摩観光振興プランを改訂しました。

＜検討経緯＞

開催日	会議名等	議　題
平成 30 年 7 月 26 日	第 1 回 ワーキング会議	・「伊勢志摩観光振興プランの改訂について」 ・今後の進め方、改訂の方向性
8 月 17 日 ～30 日	機構会員 アンケート	現行プランへの評価、近況、伊勢志摩広域観光に期待すること等についてアンケートを実施
9 月 28 日	第 2 回 ワーキング会議	・「伊勢志摩観光振興プランの改訂について」 ・概ねの構成、課題・方向性、理念・目的、数値目標、基本戦略
11 月 27 日	第 3 回 ワーキング会議	・「伊勢志摩観光振興プランの改訂について」 ・プラン全体像
平成 31 年 1 月 22 日	第 4 回 ワーキング会議	・「伊勢志摩観光振興プランの改訂について」 ・プラン案

3 月 15 日	第 2 回 臨時総会	・「伊勢志摩観光振興プランの改訂（案）について」 ・プラン案　※確定

7 伊勢志摩 WAON 寄附金の受領

当機構は、イオン株式会社様と伊勢志摩地区の産業振興や観光振興及び地域の発展を目的として包括協定を締結しています。

平成 30 年 3 月～平成 31 年 2 月分の「伊勢志摩 WAON」カードの利用金額の 0.1%に当たる 3,757,745 円が、当機構に寄附されました。（イオンリテール株式会社様から 3,018,733 円、マックスバリュ中部株式会社様から 739,012 円）

また、平成 30 年 4 月 14 日にはイオン伊勢店において、平成 29 年度に受領した寄附金の贈呈式が行われました。

8 その他

(1) 入退会について

平成 30 年度は、34 法人の入会があり、5 法人の退会がありました。

No.	入会者法人名	所　在　地	入会日
1	株式会社伊勢警備保障	伊勢市村松町 4910	平成 30 年 5 月 7 日
2	なかむら珈房	伊勢市河崎 2-27-21	5 月 7 日
3	一般社団法人 志摩スポーツコミッション	志摩市阿児町鵜方 2944-254	6 月 15 日
4	有限会社お伊勢屋本舗	伊勢市宇治中之切町 94-7	9 月 10 日
5	クインテッサホテル伊勢志摩	志摩市阿児町鵜方 1210-1	9 月 10 日
6	有限会社酒乃店もりした	鳥羽市大明西町 20-6	9 月 10 日
7	株式会社塩崎	伊勢市宮後 1 丁目 4-2	9 月 10 日

8	松阪ケーブルテレビ ・ステーション株式会社 志摩センター	志摩市阿児町鵜方 3016-24 三重ファミリービル 3F	9 月 10 日
9	松屋製菓株式会社	伊勢市御薗町新開 307-1	9 月 10 日
10	みえづくし合同会社	鳥羽市鳥羽 1 丁目 6-19	9 月 10 日
11	有限会社みょうこうえん	伊勢市一之木 2-3-10	9 月 10 日
12	有限会社宇田ミート	志摩市阿児町神明 1007-23	10 月 1 日
13	有限会社久政	志摩市大王町波切 1000-2	10 月 1 日
14	株式会社セレモ	志摩市阿児町神明 1253-11	10 月 1 日
15	津エアポートライン株式会社	津市なぎさまち 1-1	10 月 1 日
16	株式会社 トヨタレンタリース三重	津市栄町 2 丁目 341	10 月 1 日
17	丸仙製パン株式会社	志摩市阿児町甲賀 4106	10 月 1 日
18	株式会社家城物産	伊勢市通町 507	11 月 5 日
19	華洋ホーム株式会社	志摩市阿児町鵜方 4825	11 月 5 日
20	近鉄レンタリース株式会社	大阪市天王寺区上本町 9 丁目 4-17	11 月 5 日
21	サクラ看板有限会社	伊勢市上地町 2691	11 月 5 日
22	虎屋ういろ株式会社	伊勢市宮後 2 丁目 2-8	11 月 5 日
23	中井商事株式会社	志摩市阿児町鵜方 2850-263	11 月 5 日
24	ナゴヤシンコー株式会社	伊勢市下野町 654-53	11 月 5 日
25	ハシテツ株式会社	伊勢市下野町 654-53	11 月 5 日
26	三井不動産株式会社	東京都中央区銀座 6 丁目 17-1	11 月 5 日
27	株式会社リクルートライフスタイル	東京都千代田区丸の内 1 丁目 9-2	11 月 5 日
28	株式会社利八屋	伊勢市植山町 80-1	11 月 5 日
29	伊勢志摩ビデオサービス 株式会社	志摩市阿児町神明 1007-13	11 月 15 日
30	有限会社伊勢ネットワーク	伊勢市小俣町新村一ノ岡 558-87	11 月 15 日
31	CAMS 株式会社	志摩市阿児町鵜方 1175-2	11 月 15 日

32	有限会社肉の喜多家	志摩市浜島町浜島 1787-95	11 月 15 日
33	有限会社マザーフルーツ	伊勢市岡本 1-2-3	11 月 15 日
34	御木本製薬株式会社	伊勢市黒瀬町 1425	11 月 15 日

(2) 総会の開催について

総会名	開催日	議　題
定時	平成 30 年 6 月 28 日	・役員の選任（案）について ・平成 29 年度事業報告及び収支決算報告（案）について ・平成 30 年度収支補正予算（案）について
第 1 回 臨時	12 月 18 日	・役員の選任（案）について ・平成 30 年度収支補正予算（案）について
第 2 回 臨時	平成 31 年 3 月 15 日	・平成 31 年度事業計画及び収支予算（案）について ・伊勢志摩観光振興プランの改訂（案）について

※全日程とも伊勢市二見生涯学習センターにて開催

(3) 理事会の開催について

理事会名	開催日	議　題
定時	平成 30 年 6 月 7 日	・役員の選任（案）について ・平成 29 年度事業報告及び収支決算報告（案）について ・平成 30 年度収支補正予算（案）について ・平成 30 年度定時総会の招集（案）について
第 1 回 臨時	6 月 28 日	・会長（代表理事）及び副会長の選定(案)について ・専務理事の選定(案)について ・規程の改正（案）について
第 2 回 臨時	11 月 20 日	・役員の選任（案）について ・平成 30 年度収支補正予算（案）について ・平成 30 年度第 1 回臨時総会の招集（案）について
第 3 回 臨時	平成 31 年 2 月 21 日	・平成 31 年度事業計画及び収支予算（案）について ・伊勢志摩観光振興プランの改訂（案）について ・平成 30 年度第 2 回臨時総会の招集（案）について

※定時・第 1～2 回臨時：伊勢市二見生涯学習センターにて開催

※第 3 回臨時：伊勢市二見総合支所にて開催

理事会の様子

総会の様子

(4) 役員会の開催について

開催日	議　題
平成 30 年 12 月 18 日	・公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構における 特別会員負担金額について

※伊勢市二見生涯学習センターにて開催

(5) 伊勢志摩観光企画委員会の開催について

平成 30 年度の伊勢志摩観光企画委員会において、当機構の各事業について協議を行い、次年度において適正な事業運営を実施するための議論を重ねました。

会議名	開催日	協議事項
第 1 回	平成 30 年 5 月 18 日	・平成 29 年度事業報告及び収支決算報告(案)について ・平成 30 年度収支補正予算(案)について ・伊勢志摩観光振興プランの改訂(案)について ・インバウンド業務について ・職員の募集について
第 2 回	10 月 25 日	・平成 30 年度収支補正予算(案)について ・会費規程の見直し(案)について ・平成 31 年度伊勢志摩観光コンベンション機構の取組(案)について ・インバウンドの取組(案)について ・DMO 候補法人登録申請(案)について ・伊勢志摩観光振興プランの改訂(中間報告)について
第 3 回	平成 31 年 2 月 14 日	・平成 31 年度事業計画及び収支予算(案)について ・伊勢志摩観光振興プランの改訂(案)について

※第 1 回・第 2 回・第 3 回：伊勢市二見生涯学習センターにて開催

9 伊勢志摩キャンペーン事業（特別会計事業）　　101 千円

平成 30 年度から、「VISIT 伊勢志摩事業」により宿泊客数が低調な時期に対策期間を絞り込み、宿泊者数の増加につなげるための効果的な取組を行うことから、本事業を一旦休止しています。

10 伊勢志摩学生団体誘致事業（特別会計事業）　　4,774 千円

伊勢志摩への誘致テーマ「美し国・環境学習　～自然・歴史・文化から学ぶ～」を継続し、会員及び体験施設や宿泊施設が共通の提案及びプログラムづくりに取り組みながら、積極的に情報発信することで伊勢志摩教育旅行の差別化を図りました。

事業としては、テーマに沿ったガイドブックの改訂増刷と、学習テーマを反映した「学び方」提案ツールを作成し、誘致活動を効果的に支援しました。

誘致活動においては、首都圏及び関西圏等の学校訪問及び誘致セミナーや現地視察招聘、関係機関との情報交換などを積極的に展開しました。

また、三重県との連携により、学誘事業を効果的に取り組みました。

(1) 企画立案事業

総合学習テーマ「美し国・環境学習　～自然・歴史・文化から学ぶ～」の共有化・普遍化を図りながら、誘致活動ツールを検討しました。

①セールスツールの作成

学生団体旅行ガイドブック「伊勢志摩においないさぁ」を 1,000 部増刷するとともに、掲載内容のリニューアル等を検討しました。

②伊勢志摩サミット開催地での他地域との差別化の推進

伊勢志摩サミットのレガシーを教育旅行誘致の推進に取り入れ、他地域との差別化を図り「伊勢志摩」のネームブランドならびに指導要領の改訂に沿った体験の説明を行い、自然体験だけでなく、キャリア学習等のオリジナルの魅力をセールスポイントとして活動しました。

(2) 誘致宣伝事業

目標に掲げる地域への効果的な誘致活動を展開するため、校長会、教育委員会、全修協、日修協及び県と連携しながら学校訪問セールス等を積極的に実施しました。

①学校訪問セールス

ア　首都圏中学校

開催時期	平成 30 年 7 月 23 日～25 日
参加人数	7 班（2 名 1 班、計 14 名）
訪問校数	千葉県（千葉市・市川市・船橋市）の公立中学校　95 校
PR 内容	見学施設、宿泊施設及びモデルコースを紹介し、「おいないさぁ」ガイドブック配布、説明しました。

イ　関西圏小学校

開催時期	平成 31 年 2 月 25 日～27 日
参加人数	5 班（2 名 1 班、計 11 名）
訪問校数	大阪府寝屋川市の公立小学校　24 校
PR 内容	見学施設、宿泊施設及びモデルコースを紹介し、「おいないさぁ」ガイドブック配布、説明しました。

ウ　その他地域

委員、事務局等にて教育旅行エージェント（東北圏、首都圏、関西圏）への訪問セールスを実施しました。

②伊勢志摩現地招聘事業

ア　全国修学旅行研究協会　伊勢志摩現地研修

開催日	平成 30 年 8 月 2 日、3 日
参加者	関東地区公立中学校修学旅行委員会　19 名（うち事務局 2 名）
参加会員	特別委員　2 名、委員　8 名　事務局　5 名
内容	関東地区公立中学校修学旅行委員会 19 名を伊勢志摩へ招聘し、当委員との意見交換会と懇親会を開催しました。1 泊 2 日の行程で、体験施設 6 ヶ所、宿泊施設 1 ヶ所の視察を実施しました。

イ　東武トップツアーズ株式会社　伊勢志摩現地研修

開催日	平成 30 年 9 月 6 日、7 日
参加者	東武トップツアーズ（株）東北地区教育担当 12 名 営業本部 3 名
参加会員	特別委員　6 名、委員　12 名　事務局　4 名
内容	東武トップツアーズ（株）東北地区教育ならびに営業本部 15 名を招聘し、当委員との商談会ならびに懇親会を開催しました。1 泊 2 日の行程で、宿泊施設 5 ヶ所の視察を実施しました。

ウ　株式会社近畿日本ツーリスト首都圏・関東　伊勢志摩現地研修

開催日	平成 30 年 10 月 12 日、13 日
参加者	近畿日本ツーリスト首都圏　17 名　関東　7 名
参加会員	特別委員　9 名、委員　12 名　事務局　6 名
内容	近畿日本ツーリスト首都圏･関東教育旅行担当者 24 名を伊勢志摩へ招聘し、当委員との商談会、意見交換会および懇親会の開催をしました。また 1 泊 2 日の行程の中で、伊勢神宮、鳥羽水族館の視察を実施しました。

③歓迎セレモニー等

関係団体等主催のセミナー等への参加や、来訪校への対応可能範囲で歓迎セレモニーを実施しました。

ア　情報メディア等を利用した広報活動

個別のセールス活動を補完すべく、全国発信可能な情報メディアを精査し、幅広く効果的な広報宣伝を行うことで「伊勢志摩」が教育旅行先の検討に入り込めるよう、観光経済新聞社の広告掲載を行い、全国の中学校への配布や観光関連事業者、旅行エージェントに向けての広報活動を実施しました。

④受入体制整備調査事業

誘致の対象、規模等を明確にするため、観光施設及び宿泊施設、三重県や各市町教育委員会、各学校等の国内外からの受入体制や状況を把握し、効果的に学生団体客を誘致するための体制整備に取り組みました。

ア　誘致実績実態調査

3 市 1 町の観光協会を対象に誘致実績実態調査を実施しました。

イ　訪日教育旅行の受入体制調査

伊勢志摩地域への誘致規模や誘致先などを整理するため、観光施設や宿泊施設、三重県、各市町教育委員会、各学校等の国内外からの受入体制や状況を把握しました。